

広報のだ 12



脱穀って大変！！

11月22日、野田小学校近くの水田で第4回田んぼ体験事業が実施され、児童30人が参加しました。

子どもたちは、大きく実った稲穂で足踏み式脱穀機を体験、昔の農業の大変さを実感していました。

内容

防災メール配信サービスのお知らせ	2～3
税の作文コンクール	4～6
野田ホタテまつり	7
むらの話題	8～11
生涯学習コーナー	12～14
村からのお知らせ	15～17
お知らせ・情報ステーション	18～19
1歳になったよ！ほか	20

防災メール

登録は

お済みですか

村では災害時の情報伝達手段を多
重化するため、防災メールの配信
サービスを行っています。ぜひ登
録をお願いします。



村では災害時に防災無線やの
んちゃんネットなどを活用し、
災害・避難に関するお知らせを
行っています。しかし災害時に
は通信回線が遮断されることが
想定されます。そこで村では防
災メールでの災害・避難情報の
配信を行います。

登録は簡単ですので、ぜひ皆
さんご利用下さい。

防災メールとは
携帯電話などのあらかじめ登
録してあるメールアドレスに防
災情報を一斉にお知らせするも
のです。

以前から村で配信しているエ
リアメールとは違い、村内エリ
アにいたなくても、村の災害情報
をいち早く知ることができま
す。

どんな情報が届くの？

- ・ 防災情報、気象情報
- ・ 国民保護情報(ミサイルやテ
ロなど)
- ・ 村からの防災情報(避難勧告
や避難指示、避難所の情報、交
通情報、地域の安全に関する情
報など)

いつ配信されるの？

災害発生時や災害の発生のお
それがあるとき、即座に配信さ
れます。

緊急を要する情報を配
信するため、夜間にも配信され
ます。

どこに配信されるの？

事前に登録したメールアドレス
に送信されます。

携帯電話や自宅のパソコンで
も確認することができます。
は次のページをご確
認ください。

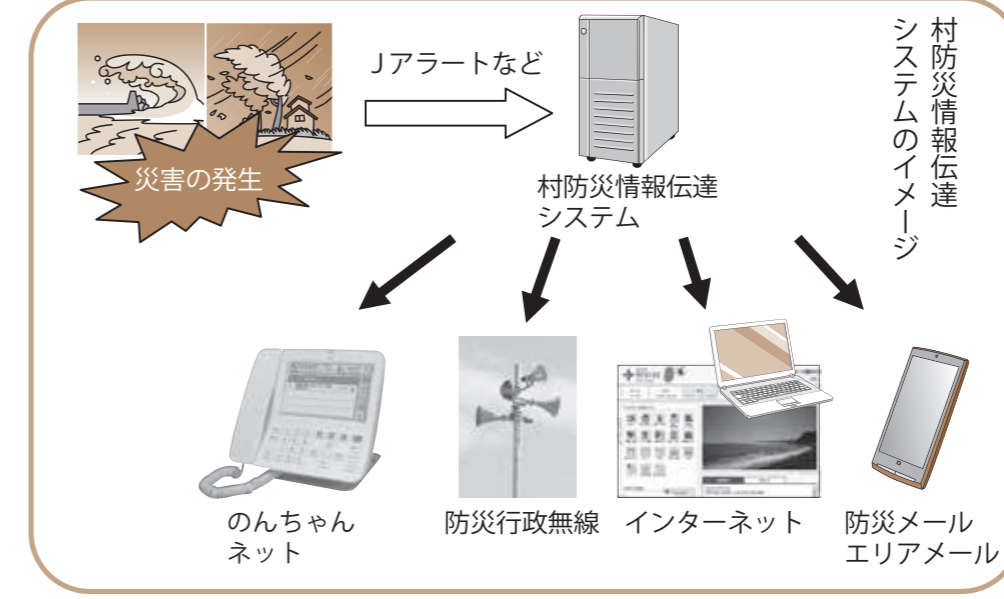
**村防災情報伝達シ
テム**

村では災害時に
様々な手段で住民に
情報配信を行うた
めに、防災行政無線
だけでなく、エリ
アメールやインタ
ネット(村ホーム
ページ)など、様々
な通信手段を整備し
ています。

災害への備えを

貴重な生命や財産
を守るためには、災
害に対する正しい知
識や日ごろの備えが
重要です。
家庭や職場での防
災意識を高めると

また、災害発生時はテレビや
ラジオのほか、村の防災情報伝
達システムを利用して、最新の
情報を手手して被害を最小限に
とどめるようにしましょう。



野田村防災メール配信 登録手順のご案内

- 登録の前に
- 「@ems.vill.noda.iwate.jp」ドメインあるいは「bousai_noda@ems.vill.noda.iwate.jp」のアドレスからのメールの受信を許可する設定を行ってください。
 - URL付きメールの受信を許可する設定を行ってください。

手順 4 配信カテゴリを選択し
会員登録を行います。
カテゴリを選択し、[確認画面へ]ボタンを
クリックします。

登録するカテゴリに
チェックを入れます。

配信カテゴリ選択

野田村

その他

登録情報入力

メールアドレス

戻る

確認画面へ

登録情報を確認して
[確認画面へ]ボタンを
クリックします。

手順 5 入力内容を確認し、登録します。
入力内容をご確認の上、「登録」ボタンを
クリックします。登録完了画面が表示さ
れたら登録完了です。

登録情報確認

登録完了

ご登録ありがとうございました。

戻る

登録

手順 1 空メールを送信します。
サイトにアクセスし、[空メールを送信する]
から空メールを送信します。

▼PC・スマートフォンの場合
<https://plus.sugumail.com/usr/noda/home>

QRコード

メールアドレスで受け取るはこちら

メールアドレスを登録して頂く事でメールでの情報発信を受け取る事が出来ます。
登録を行う方は以下のボタンより空メールを送信してください。
折り返して登録案内メールが届きますので本文を確認の上登録を行ってください。
既に登録済みの方で登録内容の変更や解除を行う場合も以下のボタンより空メールを送信してください。変更・解除URLをご案内いたします。

空メールを送信する

▼フィーチャーフォン(ガラケー)の場合
<https://m.sugumail.com/m/noda/home>

QRコード

空メール送信

登録を行う場合は下記の内容よりメールを送信してください。
件名はそのまま送信してください。折り返し登録案内メールを送信いたします。

空メールを送信する

▼共通
「空メールを送信する」ボタンをクリックすると、メールが立ち上がります。そのまま何も入力せずにメールを送信してください。
※メールが起動しない場合は、手動でメールを立ち上げ、下記アドレスに空メールを送信してください。

t-noda@sg-p.jp

手順 2 メールが届きます。
メールに記載された登録用URLをクリック
し登録に進みます。

野田村防災メール配信へ申し込みいただきまして、ありがとうございます。
登録を行う場合は、次のURLより行ってください。

<https://plus.sugumail.com/usr/XXXXXX>

手順 3 利用規約を確認します。
利用規約をご確認の上、「同意する」ボタ
ンをクリックします。

(1)利用者の個人情報の保護には万全の注意を払います。
(2)虚偽または不実な情報の送信、第三者の名義・プライバシーの侵害その他の権利・利益を害する一切の

同意しない

同意する

登録情報変更・退会

登録手順1のとおりからメールを送信し、返信されたメールから登録情報の変更などを行います。

■メールアドレス変更
メールアドレス下にある[編集]ボタンをクリックして手続きしてください。

■配信カテゴリ変更
登録情報の[編集]ボタンをクリックします。
配信カテゴリ選択画面が表示されるので内容を確認しながら画面を進めて下さい。

■退会
画面右上のメニューボタンをクリックし[登録解除へ]をクリックします。
次の画面で[登録解除へ]ボタンをクリックしてください。

野田村防災メール配信

野田村防災メール配信

登録解除へ

ログアウト

■問い合わせ 総務課 ☎78・2111

暮らしの中の税の役割を理解し、 税に対する見方を変える

税の作文コンクール



左から、林崎琴美、小田村長、岩山軸空、大沢吉雄会長、小野寺乃愛、南校長

自ら税を知り、正しく税を理解することを目的として、村と村納税貯蓄組合連合会（大沢吉雄会長）は、令和元年度の税についての作文コンクールを開催しました。

同コンクールを通じて、野田中学校の3年生が税について理解を深め、税の意味や仕組みを再確認しました。今回は応募作品のなかから、村の最優秀賞・優秀賞に輝いた3作品を紹介します。

野田村長表彰 「暮らしを支える税」

岩山 軸 空さん

税金は、社会全体のため、皆が使うものに使われるお金だ。例えば、私達が毎日通っている学校も、校舎の建設費や様々な設備の維持管理、教職員の給料、私達が使う教科書や教材等、様々なものが税金によって賄われている。また、私達が暮らす街の道路や橋、公園の整備と維持のように、安全で豊かな暮らしを実現するためにも税金が税金によって賄われているという実感がないという人も多いと思う。私達が納めた税金が、何にどのように使われているかを、一人ひとりがきちんと理解することが大事だと思う。暮らしの中に税が深く関わっていることを知れば、税に対する見方も変わり、暮らしやすい社会の実現にまた一歩近づけるのではないだろうか。

野田村納税貯蓄組合連合会長表彰 「税を知り、税を考える」

小野寺 乃 愛さん

税金って何だろう？今まで、税について深く考えたことはなかった。納税が国民の義務であり、何かを買ったり、サービスを受けたりすると、そこに消費税が発生し、その消費税が10%に引き上げられることは知っているものの、改めて考えてみると、自分がほとんど何も知らないことが分かった。私を含めて、中学生が「税」と聞いて思い浮かべるのは、せいぜい消費税くらいのもんだ。しかし、唯一知っているその消費税ですら、そのお金が何に、どのように、どれくらい使われているのかを説明できる人は少ないと思う。私達は、税についてあまりにも知らなすぎるのだ。

そこで、私は税について調べてみた。すると、税は公共施設を整える社会資本や公共サービスに使われていることが分かった。上下水道や道路、橋、信号、そして医療や福祉、教育の分野でも多く使われており、私達の当たり前の日常は税によって支えられていることを知った。今までの私は、税に対してマイナスイメージを持っていた。しかし、私達の身近なところに税が使われ、私達の生活が税によって支えられていることを知り、もっと税のことを知り、正しく理解したいと思うようになった。私は、税の種類や仕組みについても調べた。税には、国に納める「国税」と地方公共団体に納める「地方税」があることや、税にはそれぞれ役割があることが分かった。そして、税には役割や目的があることを知っているのと知らないのでは、税に対する考えに大きな差が出ると思った。特に税の仕組みについては興味深かった。所得が多い人ほど税率を高くする「累進課税制度」は、公平

金は使われている。

しかし、税金が私達の生活に直結していることを、普段私達はあまり意識していないのではないだろうか。むしろ、税の存在を良く思わなかったり、税金はない方がいいと考える人もいる。実際、消費税の引き上げに反対する人も多い。私の家族の中でも、税率引き上げに対する考えは分かれている。確かに私自身の中にも、買い物に、消費税分を多く支払わなければならないことを素直に受け入れられない気持ちもある。

では、もし、税金がなければ、私達の生活はどうなるだろうか。例えば、事故で怪我をしたり、急病になったりした時に救急車を呼んだら、その費用は自己負担になるだろう。万一家が火事になっても、駆けつけてくれる消防車も消防隊員もいない。警察がなくなれば、事故や犯罪が増え、治安が悪化するかもしれない。私達の生活は、これま

では、もし、税金がなければ、私達の生活はどうなるだろうか。例えば、事故で怪我をしたり、急病になったりした時に救急車を呼んだら、その費用は自己負担になるだろう。万一家が火事になっても、駆けつけてくれる消防車も消防隊員もいない。警察がなくなれば、事故や犯罪が増え、治安が悪化するかもしれない。私達の生活は、これま

消費税率の引き上げに対する関心は、私達中学生も比較的高いように思うが、税率の引き上げには、日本の少子高齢化も大きく関係しているという。私は、資料を読み、自分でも調べてみたことで、増税分が社会保障費の充実に充てられることを知った。社会保障とは、医療や介護、年金、子育て等にかかる費用負担を国民皆で分かち合う制度だ。この社会保障関係費がなければ、今問題になっている高齢化や待機児童等の問題に対しての政策が十分にできなくなり、結果、私達が安全に安心して暮らすための様々なサービスが受けられなくなってしまうという。また、国によって税率が異なることも興味深かった。フランスは20%、デンマークは25%と、日本の倍以上の国もある。けれども、こうした国々では、多くの税金を納める代わりに、教育費が無料になったり、育児に対して手厚いサービスを受けられたりと、充実した社会保障が実現しているのだ。単純にどちらがいいとは言えないが、多くの人が生活しやすい社会にするためには、やはり税金は必要であり、納税はとても大切なことだと思う。

私達が毎日安心して快適に暮らせているのは、税金があるからなの

に税を負担できる仕組みだと思った。また、家計や企業が国に税を納め、そこから様々な公共サービスを通してお金が回り、税によって国の事業や私達の生活が回っていることに驚いた。税には景気を安定させる働きがあることも初めて知った。

これまでの私は、税について考える以前に税のことを全く学ぼうとしなかった。今回、自分で調べたことで、税について様々なことを知ることができたし、新たな興味もわいた。国の政策や工夫については、今はまだよく分からないけれども、自分達の生活に税が大きく関わっていることを自覚し、税の仕組みや働きをきちんと理解することがとても大切だと思う。自分で知ろうとする意識を持てば、調べる手段はいくらでもある。何より、自分の未来や社会の在り方を考える上で、税は不可欠な存在なのだ。私達は、生まれてから死ぬまでに、様々なサービスを必要とする。その多くを支えているのが税であるわけだから、誰も「無関係」ではないはずだ。増税に反対の人も賛成の人もいるだろう。だが、税を自分のこととして捉え、税について知らなければ、適切に判断できないのではないかと。私もいずれ納税者となる。皆が税をしっかりと理解し、納得して納税できるようにしてほしい。

岩手県納税貯蓄組合連合会優秀賞 野田村納税貯蓄組合連合会長表彰 「税金とこれから関わって いくために」

林崎 琴 美さん

「税金」についてほとんど何も知らなかった私は、母から数ある税金の中で、「消費税」について教わった。

例えば、お店で購入して支払う際、消費税が八パーセントプラスされることに慣れてきたが、今年十月に十パーセントに引き上げられることで学校へ支払う諸経費等も全て二パーセント上がるのだそうだ。「二パーセント」という数字は一見少なそうに思えるが、実はこの数字がこれからかなり負担になると知り、私はとても驚いた。そして、それは仕事にも大きく関わっていたのだ。

父の経営する建設業で主に事務職に従事している母は、公共工事での消費税は慣行的になっているが、特に住宅新築・改築では請負額が



勇壮な野田中ソーラン



野田中生も協力し、荒海ホタテは全国各地に発送されました



肉厚でおいしい荒海ホタテ

岩手野田村荒海ホタテに大行列

野田ホタテまつり

荒海団スナップ

これまで紹介しきれなかった荒海団の活動をスナップで振り返ります



7/27 すっかり定着した荒海団東京詰め所イベント



8/6 教員を対象とした荒海ホタテの研修会
これもまた子どもたちの学びの環境づくりです



10/26 中学校文化祭ではチャリティ活動を実施

12月1日、野田ホタテまつりが開催されました。オープニングイベントでは野田中学校の2年生が野田中ソーランを披露。荒海に挑む漁師のように勇壮な演舞を行いました。

10時のスタート前から県内外から多数の人が訪れ、年に1度の大会に長蛇の列を作っていました。この日に売り上げたホタテは約5・7ト。購入した人は、抱えきれないほどのホタテを袋いっぱい詰めて持ち帰っていました。

ホタテ焼きや荒海汁などのブースも出店。漁港ならではの漁師料理は、ホタテそのものの味が活き、冷え切った体にしみ

わたると大好評でした。野田中ソーランを終えた中学生は、イベントスタッフとしても参加。村の特産品である荒海ホタテに対する理解を深めるため、ホタテが詰まった保冷箱の運搬や販売の補助など様々な活躍を見せてくれました。また、震災からのつながりで二戸市からのボランティア参加も。来場者アンケートでは県内や青森県からの来場者のほか、遠くは兵庫県から訪れる人も。荒海ホタテの知名度の向上や荒海団の活動による人と人とのつながりの拡大が、イベントの大成につながっているようです。

大きいという。例えば、二千万円の住宅新築が八パーセントの時では百六十万円の消費税が、十パーセントでは二百万円になり、四十万円も上がることになる。そのため、差額相当はポイントや補助金で還元されることが多く、申請書類の手伝いをしてお客様の負担を軽くする努力をしているようだ。

しかし、消費税は一番安定した財源である税金のため、消費税なしでは国が成り立たないと母は言っていた。例えば、父母の会社の場合、まずお客様から消費税を預かる。そして自分たちの会社の決算期の税務申告で、お客様から預かった消費税から自分たちが支払った消費税を差し引き、差額を納める。この支払った消費税には「課税仕入」と「非課税仕入」があり、前者が材料や重機のリース代、外注費及び一服として購入するジュース等で、後者が賃金三十万円以上の経費を耐用年数に応じて経費とする。つまりこのシステムでは、売上すなわち仕入等の消費税を納めるので、ほとんどの納税義務者が納入することとなる。また、産業別の仕入等控除もパーセントによる割合が公表されているので、脱税等も防止でき、何より法人税や贈与税のように景気や年度に左右されにくいのである。

このことから、「消費税」は使途を現在あるいは将来、確実に安心して暮らせるようにきちんと試算していくことが最も重要だと思う。

身近な所では、中学校、図書館は無料で使用でき、病院の保険負担額や給食費の食材相当分の他は全て税金で賄われている。野田村は高校生までの医療費全額免除、保育料の無償化及び負担軽減で、「住みやすい村・子育てしやすい村」として有名であり、私もその恩恵を受けている一人である。

私もいずれ納税者となる日が来るし、近い将来のことである。中学校、高校、大学でもっと税金の制度や仕組みについて学び、胸を張って納税できる社会人になりたい。また、その使途へ積極的に関わっていきたくし、税金で提供されているサービスや施設を大事に使用することで、社会に貢献していきたい。

野田村民生委員・児童委員

任期 令和元年12月1日～令和4年11月30日

氏名	担当地区	のんちゃん電話
沢里清公	北区	78・2061
福士徹	愛宕町、横町、本町、旭町	78・2452
明内清一	門前小路、前田小路	78・2049
畑村茂	新町	78・2541
小野りつ子	南浜	78・2199
茂石和夫	上明内、下明内	78・2417
金子美枝子	玉川、玉鉾	78・4161
谷地栄三	上泉沢、下泉沢	78・2866
中野千江	中沢、広内、港	78・2438
辻鼻一男	主任児童(全域)	78・3957
玉川久美子	主任児童(全域)	78・3176

感謝状受領者

氏名	担当地区	従事年数
小野寺健二	主任児童(全域)	25年
小野寺ちとせ	門前小路、前田小路	15年
中原郁子	根井、下安家	9年
中村孝	中平	9年
下川とみ子	間明、日形井	9年
仲村朝子	上・中・下新山	3年
明内きみえ	上明内、下明内	3年

民生委員・児童委員のご紹介

民生委員・児童委員の全国一斉改選が行われ、12月3日、村の委員らに委嘱状が交付されました。

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱される非常勤の地方公務員で、児童委員も兼ねます。生活上のさまざまな相談に応じ、役場や社会福祉協議会などへつなぐ役割を果たすほか、高齢者や障がい者、子どもの見守りなど地域の安心な生活のため、活動しています。

また、11月末で民生委員・児童委員を退任された9人には、厚生労働大臣から長年の活動・功績に対する感謝状が贈られ、小田村長から伝達されました。



今回勇退される小野寺ちとせさんは、福祉向上のために永年ご尽力された功績より、全国民生委員児童委員連合会会長から表彰状を授与されました。

障子上タツさんが99歳に

思い出に涙もあふれる

11月21日、障子上タツさんの白寿祝が特別養護老人ホームことぶき荘で行われ、小田村長から記念品が贈られました。子ども2人孫3人の家族に恵まれたタツさんは、ショートステイを利用しながらも在宅で生活を続けています。

当日は施設職員らによる踊りも披露。昔の田植えの情景を思い出し、懐かしさの涙を見せる一幕もありました。



家族らに囲まれて白寿のお祝いを受ける障子上タツさん
(写真中央)

小・中・高で赤い羽根募金運動の取り組み

生徒らが地域の福祉へ貢献

野田小学校、野田中学校、久慈工業高等学校の3校では赤い羽根募金運動に取り組みました。

各校の児童・生徒らは、募金活動や文化祭などでの売り上げの一部を赤い羽根共同募金として寄付。野田小学校では、ボランティア委員の中野杏奈さんと下畑慶心さんから、小田祐士・岩手県共同募金会野田村分会会長に全校朝会で直接手渡しました。



ボランティア委員の中野杏奈さん(左)と下畑慶心さん(中央)
※ほか2校の寄付の様子は18頁に掲載。

新生児誕生祝品・エンゼル祝金贈呈式

新生児にお祝いのプレゼント

11月8日、村役場で新生児誕生祝品・エンゼル祝金贈呈式が行われ、8月に生まれた子どもに、小田村長から祝金と手づくりの木製いすが手渡されました。祝金などが贈呈されたのは野竹公彦・由佳夫妻の第2子紘生、明内永仁・千明夫妻の第1子心那、畑村航輝・えり夫妻の第1子和花です。



前列左から野竹陽葵、野竹由佳、野竹紘生、明内千明、明内心那、畑村和花、畑村えり、後列左から米澤副村長、野竹公彦、小田村長、畑村航輝

のんちゃんパークに幼児むけの新遊具

復興支援に大きな笑顔

11月22日、十府ヶ浦公園の多目的広場ののんちゃんパークに、NTTドコモ及びNTTドコモグループ社員の寄附金を活用した幼児向けの遊具が整備されました。

この遊具は、同グループ社員からの募金に対し、同社が同額を上乗せした寄附金330万円を活用し、村が整備しました。

同日は野田村保育所の園児15人が除幕式に参加。さっそく遊具で遊び、公園は大きな笑顔で満ちあふれていました。



新しい遊具で遊ぶ野田村保育所園児



①三上京史選手②中野広樹選手③仲村魁斗選手④太田陽紀選手⑤野田中学校男子団体戦メンバー。写真左から仲村咲夜、野竹翔太、熊本蓮、松川咲埜、松本廉杜、次嘉大海(敬称略)

村長旗争奪クラブ選手権大会

ダイバーシティが初優勝

11月10日、ライジングサンスタジアムで第20回村長旗争奪クラブ選手権大会が開催され、幅広い世代が優勝を目指して競い合いました。

決勝戦はダイバーシティが3対2でパーセントを制し、初優勝に輝きました。

個人では、同チームの仲村勇人選手が投打ともに活躍をしたことから、最優秀選手賞に輝きました。



初優勝に輝いたダイバーシティ。前列左から2番目が最優秀選手賞に輝いた仲村勇人選手。

柔道競技で大活躍!

村選手が全国・東北大会へ

11月16・17日、県中学新人大会が行われ、野田中柔道部が団体・個人で入賞を果たしました。また、11月22・23日の全国高校選手権岩手県大会では、男子団体の部で村出身選手が所属する盛岡大学附属高等学校が優勝。東北・全国大会への切符を手に入れました。個人戦では三上京史さんと太田陽紀さんがそれぞれ第2位に輝き、東北大会への出場を決めています。

【岩手県中学校新人大会柔道競技】

◇団体戦【男子団体の部】第3位 野田中学校

◇個人戦【男子60kg級】第1位 松川 咲埜

【男子66kg級】第3位 熊本 蓮

【全国高校柔道選手権岩手県大会・富士大旗争奪大会】

◇団体戦【男子団体の部】第1位

盛岡大学附属高等学校(中野広樹、仲村魁斗、太田陽紀)

◇個人戦【男子60kg級】第2位 三上 京史(久慈高校)

【男子無差別級】第2位 太田 陽紀

◇最優秀選手賞 太田 陽紀

◇優秀選手賞 中野 広樹

久慈もぐらんどびあ駅伝競走大会

のんちゃんS'が2年連続1位

11月3日、久慈市で久慈もぐらんどびあ駅伝競走大会が開催され、小学生の部(4人制、各区分1.5km)に出場したのんちゃんS'チームAが、23分20秒のタイムで2年連続となる第1位に輝きました。

また、個人成績においても、1区の松川歩叶さんが5分21秒で第1位、3区の中野怜音さんも5分36秒で第3位に輝きました。



大会に出場したのんちゃんS'のA～Dチーム。
前列の4人が第1位ののんちゃんS'チームA。

第30回プチよ市に松本哲也さん

村中心部の賑わい取り戻す

11月30日、ねま〜るで第30回目となるプチよ市が開催。特別ゲストとして招かれた歌手の松本哲也さんの歌声を耳に、来場者は地域の食材やベアレンビールなどを楽しみました。

震災後の村中心部に活気を取り戻すために4年前から行われているプチよ市。住民にも定着しつつあり、村の月に1度の交流の場として楽しまれています。



松本哲也さんの歌声に会場は酔いしれました

第3回 野田小学校マラソン大会

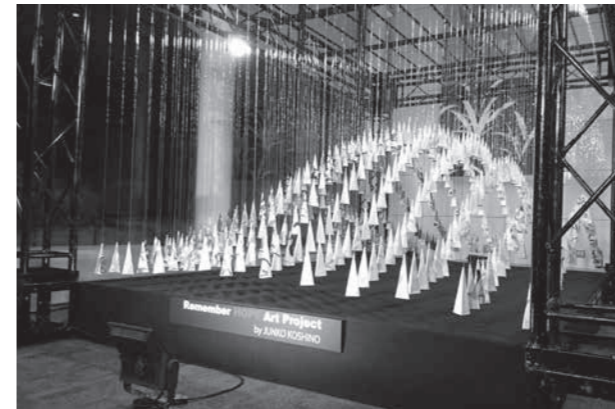
応援受け、全力で駆ける

11月6日、野田小学校は、十府ヶ浦公園を会場にマラソン大会を行いました。

この日のために練習を続けてきた児童は、応援に駆け付けた家族や近隣住民の応援を受けながら、全力で走りました。家族の前では恥ずかしそうな表情を見せる場面もありましたが、全力で走る姿を見た家族らは、児童らの成長を感じていました。



みんな一生懸命走り切りました



(写真上) 個性あふれる模様の張り子をつくる児童たち
(写真下) コシノジュンコ氏が手掛けたモニュメント

張り子×墨流しワークショップ

コシノ氏とともに東北復興を

11月10日、リメンバーホープビレッジねま〜るで、日本アムウェイ財団主催の張り子×墨流しワークショップが開催され、村内の親子約20人が参加しました。

子どもたちは東北地方の郷土玩具である張り子を様々な色のインクを浮かべた液に沈め、偶然が生み出す不思議な模様や色合いに染め上げ、世界に一つだけのデザインを楽しんで作成しました。

子どもたちが作成した張り子は、東北各地の震災被災地で作成されたものと併せて、コシノジュンコ氏のプロデュースのもと一つのモニュメント「WA connect」として完成。11月28日には東京の日本アムウェイ合同会社でお披露目され、被災地の子どもたちの夢や希望を、多くの人に発信しました。モニュメントは12月29日まで展示されます。

第2回 ハマナスいっぱいプロジェクト

実りの秋感じる

11月6日、野田村保育所で第2回ハマナスいっぱいプロジェクトが開催され、園児ら40人がハマナスの苗を園庭に植栽しました。

園児らが植栽した苗は、ゴルフ緑化促進会からの支援により、十府ヶ浦海岸に自生するハマナスを増殖したもの。

園児らは自らシャベルで穴を掘り植栽することで、村の花ハマナスに親しみました。



丁寧にハマナスを植樹する園児たち

脱炭素実践ものづくり・環境体験セミナー

ものづくりと思いやりの心育む

11月11・12日、村体育館で、地球温暖化の防止に向けた人材づくりのためにEV HighSchool 脱炭素実践ものづくり・環境体験セミナーが開催され、久慈工業高等学校14人、野田中学校32人の生徒が参加しました。

電気自動車の分解組立体験を通じ、地球温暖化防止の理解と実践的なものづくりに理解を深めました。



久慈工生に優しく指導を受ける野田中生

福来豚給食出前授業など

生産者に学ぶ郷土の食

11月29日（金）、初めての福来豚出前授業が野田中学校で行われました。

参加した1年生30人は、「南部福来豚」の生産者である平谷東英さんから、衛生的な環境を維持することの大変さや健康なブタを育てるためのエサのこだわりなどを学びました。

また、11月にはシイタケやサケなど村の食材の授業も実施。児童生徒らは、おいしく安心安全な食品の提供のために、生産者がたくさんの工夫や努力を重ねていることを学びました。



シイタケの生産者などと顔を合わせた楽しい給食



安心安全な福来豚の飼育について説明する平谷さん



生のサケはこんな感じなんだ！

東北地区スポーツ推進委員功労賞表彰

生涯スポーツの振興に尽力

生涯スポーツの振興のため精力的に活動した功績を評価され、本村スポーツ推進委員の北田信幸さんが東北地区スポーツ推進委員協議会功労賞を受賞しました。北田さんは昭和58年から村スポーツ推進委員、村体育指導委員を務めています。



表彰された北田信幸さん

北リアスソフトバレーフェスタ

一進一退、白熱の戦い

11月10日、村体育館で第23回北リアスソフトバレーフェスタin野田（村バレーボール協会主催）が開催され、県内外から45チームが参加し優勝を目指して競い合いました。村内からは4チームが出場し、レディースの部で「シックスパック」が第3位と健闘しました。

<大会結果>

部門	優勝チーム
ヤングの部	Five Top (久慈市)
シルバーの部	ドラゴンパニー (秋田県大館市)
ゴールドの部	フェニックス (久慈市)
レディースの部	藤原組 (盛岡市)



懸命にボールを追う姿に、会場も盛り上がりました

村スポーツ少年団本部長杯野球新人大会

野田普代連合が栄冠を掴む

11月4日、ライジング・サン・スタジアムで野田村スポーツ少年団本部長杯野球新人大会が開催され、4チームが競い合いました。

決勝戦では野田普代連合Aが北竜・久喜黒潮・高砂連合を破り、優勝を掴み取りました。

個人では廣崎来斗選手（野田フェニックス）が最優秀選手賞、仲村将汰選手（久喜黒潮）が敢闘賞に輝きました。



ハツラツとしたプレーを見せてくれました

ボルダリング体験教室

親子で「壁」にチャレンジ!

11月23日、青森県階上町のクライミングジム・ノースロックでボルダリング体験教室が開催され、小学生から大人まで村民16人が参加しました。施設の大規模で本格的なボルダリング設備に、参加者は興味津々。講師から基本的な登り方を教わり、慣れてくるとロープを装備して10メートルの壁に挑戦していました。



このくらいの高さなら、平気だよ!

参加した親子は「上まで登れてすごい!」「登る時、怖くなかった?」と、感動と楽しさを体験した教室となりました。

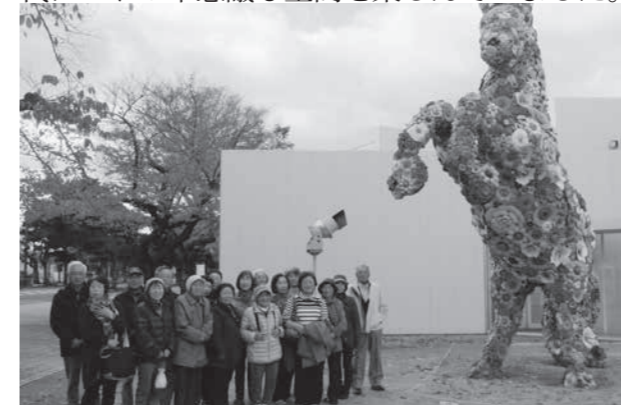
いきいきライフ 十和田市現代美術館見学ツアー

芸術の秋、十和田を満喫

11月8日、十和田市現代美術館見学ツアーが開催され、18人が参加しました。

十和田市が進める『アートによるまちづくりプロジェクト』の拠点施設である現代美術館は、中庭や通りを挟んだ広場にも多数の作品が展示されており、官庁街通りの紅葉と合わせ、まちはアートに溢れていました。

美術館見学は初めてという参加者も多く、現代アートの不思議な空間を楽しんでいました。



美術館正面では「フラワー・ホース」がお出迎え

村スポーツ推進委員自主事業「パークゴルフ教室」

ナイスショット! 賑わうパークゴルフコース

11月24日、十府ヶ浦公園でスポーツ推進委員自主事業として村内スポーツ少年団を対象にパークゴルフ教室が開催され、4団体16人が参加しました。

村パークゴルフ協会会員の指導によりパークゴルフのコツを掴んだ児童たち。時には真剣な表情でボールを打ち、時にはチームメイトのプレーに歓声を上げ、表情豊かにパークゴルフを楽しんでいました。



打球の行方をじっと見守ります

アイリッシュ・ハーブと語りによる宮沢賢治の世界

賢治の世界を体感!

10月25日、生涯学習センターで林洋子賢治語り芸・クラムボンの会による、「アイリッシュ・ハーブと語りによる宮沢賢治の世界」野田公演が開催され、約50人が鑑賞しました。

巖谷陽次郎さんの力強い語りと小林秀史さんによるハーブの音色で、会場は賢治独特の世界観に包まれました。「クラムボンは笑ったよ」など一度は聞いたことのあるセリフに観客は親しみを感じつつ、ハーブの音色を楽しみました。



幻想的な賢治の世界に惹きこまれました

グルージャ盛岡・ホームタウン訪問活動

プロ選手との交流楽しむ

11月18日、いわてグルージャ盛岡の石井圭太選手・平川元樹選手・田中舜コーチの3名が同チームのホームタウン訪問活動として放課後子ども教室「のだキッズセンター」を訪れ、1年生から5年生までの50人がプロ選手とふれあいました。

ボールを使ったトレーニングやミニゲームを行い、児童は「一緒にサッカーができて楽しかった」とプロ選手との交流を喜んでいました。



ボールの扱い方、遊び方を教わりました

Information - お知らせ -

年末年始の燃えるゴミ収集のお知らせ

- 12月30日(月)及び1月4日(土)に、燃えるごみの特別収集を行います。
収集日程については下の表をご覧ください、お住まいの地区の収集日に出してください。
- 12月31日(火)から1月3日(金)は、ごみの収集を行いません。
- 1月6日以降は通常通り収集を行います。
ルールとマナーを守ってのごみ出しをお願いします。

収集日	地区名
12月30日(月)	新町、門前小路、前田小路、北区、愛宕町、横町、本町・旭町、米田、南浜、玉川、玉鉾、下安家、根井
12月31日(火)～ 1月3日(金)	—収集なし—
1月4日(土)	上泉沢、下泉沢、中沢、広内、港、下新山、中新山、上新山、中平、下明内、上明内、大葛、種綿、間明、日形井、沢山、和野平

※第1金曜日に当たる1月3日(金)の「資源ごみ」収集はありません。

■問い合わせ 住民生活課 ☎ 78・2928

Information - お知らせ -

小型除雪機械の貸し出しについて

村むらづくり運動推進協議会(大沢伸子会長)は、村道や生活道などの除排雪を住民自ら行う場合に小型除雪機械を貸し出しています。対象は町内会や自治会のほか、協議会が認める団体で、個人への貸し出しは行いません。

○注意事項

- ・除雪機の運搬は申請者をお願いします。
- ・返却する際は、ガソリン満タンで返却願います。
- ・数に限りがあるので貸し出せない場合があります。
- ・使用者が除雪機を破損・滅失した場合は、損害の賠償を求める場合があります。

■問い合わせ

村むらづくり運動推進協議会事務局
(未来づくり推進課内) ☎ 78・2963

のんちゃんネットの故障は 未来づくり推進課へ

(☎ 78・2963)



Information - お知らせ -

小正月行事のご案内

- 日時 令和2年1月15日(水) 午前10時～
- 場所 村民広場など
- 内容 どんと焼き、もちつき、アトラクションなど。(どんと焼きは火入れを行います。ビニールや針金、プラスチックなどはあらかじめ取り外し、分別にご協力をお願いします)

伝統行事「なもみ」訪問家庭の募集

小正月の伝統行事「なもみ」に来てほしい家庭を募集します。子どもの健やかな成長と無病息災、家内安全、五穀豊穡を祈り「なもみ」が訪問します。

○対象 小学生以下※要保護者の承諾

○日時 1月15日(水) 午後6時～7時頃

■問い合わせ・申し込み

なもみ保存会事務局(村役場内)
☎ 78・2963

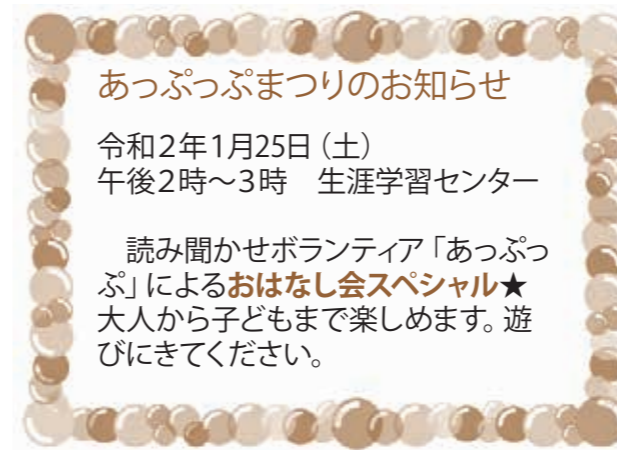
■問い合わせ

村むらづくり運動推進協議会事務局
(未来づくり推進課内) ☎ 78・2963

犬のフンは飼い主が 持ち帰りましょう

■問い合わせ

住民生活課 ☎ 78・2928



あっぷつぷまつりのお知らせ

令和2年1月25日(土)
午後2時～3時 生涯学習センター

読み聞かせボランティア「あっぷつぷ」によるおはなし会スペシャル★大人から子どもまで楽しめます。遊びにきてください。

第72回岩手芸術祭総合フェスティバルin北三陸

- 巡回美術展 久慈市 アンバーホール 入場無料
令和2年1月17日(金)～19日(日) 午前10時～午後4時
- 舞台公演(フェスティバル) 久慈市 アンバーホール 入場無料
令和2年1月19日(日) 午後0時30分開場/午後1時開演

主催:岩手県(芸術文化協会)
野田のヒップホップダンスサークルも参加します

復興「ありがとう」ホストタウン No.10 台湾スイーツ「豆花」を知っていますか?

豆花は、台湾で親しまれているスイーツです。豆乳をプリンのように固め、様々な味付けやトッピングで味わいます。

11月2日・3日に久慈工業高等学校で開催された久慈工祭では、同校料理部と村文化スポーツプロジェクト実行委員会の連携のもと、桃やあずきをトッピングした豆花が提供され、人気を集めました。



高校生の力を借りて台湾の魅力を発信!

Information - お知らせ -

令和2年度野田村育英会奨学生・奨学金返還免除を募集します

野田村育英会奨学生

○応募資格

- (1)奨学金を望む人またはその保護者が村に住所を有する人
- (2)村育英会が認める教育施設に入学する人または在学している人
- (3)学業成績に優れ品行方正である人
- (4)身体強健である人
- (5)世帯の総所得年額が育英会で定める収入基準額以下である人

○申請締切 令和2年3月20日(金)まで

○申請方法 申請書類は村ホームページからダウンロード出来るほか、村教育委員会事務局でも配布しています。

■問い合わせ・申請先

村教育委員会事務局 ☎ 78・2936

野田村育英会奨学金返還免除申請

○免除対象要件

- (1)村育英会奨学金を平成31年4月1日以降に返還開始をした人
- (2)村に住所を有し、居住している人
- (3)奨学生であった人およびその同一世帯の人が、村税などの滞納がないこと
- (4)育英会が認める教育施設を卒業し、就業または起業している人

○免除額

- (1)野田村で、保育士、看護師、准看護師、介護職員として勤務している人 全額免除
- (2)その他 2分の1免除

○申請方法

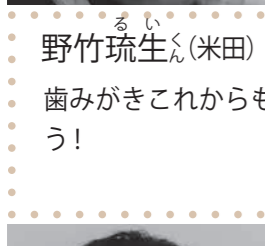
返還免除の申請および決定は1年ごとに実施します。

○申請締切 令和2年4月8日(水)

むし歯の子



りゅうのすけ
大沢龍之介(門前小路)
むし歯0本おめでとう!
ママ・父ちゃんより



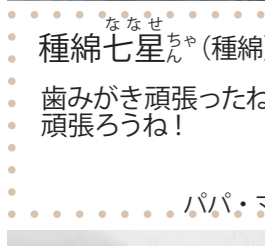
るい
野竹琉生(米田)
歯みがきこれからも頑張ろう!

母より



りゅうせい
工藤隆聖(前田小路)
これからも毎日歯みがき頑張ろうね!

パパより



ななせ
種綿七星(種綿)
歯みがき頑張ったね。また頑張ろうね!

パパ・ママより



あきや
小野寺暁哉(下明内)
歯みがきこれからも頑張ろうね!

お父さん・お母さんより

Information - お知らせ -

つくってみよう!マイナンバーカード

顔写真付きのマイナンバーカードの申請方法をお知らせします。

○スマートフォン、
パソコンから申請
写真データが必要です

○郵便から申請
証明写真が必要です。
※申請書や封筒は役場窓口のほかインターネットからダウンロードできます。

○証明用写真機から申請
マイナンバー申請対応の証明用写真機を利用すれば、撮影と申請を同時に行えます。

■受取
申請から約1ヶ月後、村から「交付通知書」が届きます。交付通知書に記載の必要書類を持参し、窓口で受け取りができます。

■問い合わせ 住民生活課 ☎78・2928



災害義援金などの受け入れ状況

温かいご支援をいただきまして誠にありがとうございます。

○災害義援金(東日本大震災分)

11月分	0件、0円
受入総件数、金額	1,375件、110,208,068円

○災害義援金(台風第19号分)

11月分	7件、340,000円
受入総件数、金額	8件、350,000円

○さとふる災害支援寄付金(台風第19号分)

11月分	50件、610,020円
受入総件数、金額	139件、1,591,520円

■問い合わせ
住民生活課 ☎78・2928 (災害義援金)
未来づくり推進課 ☎78・2963
(さとふる災害支援寄付金)

Information - お知らせ -

令和2年度保育所の入所申し込みを受け付けます

令和2年4月に入所を希望する人で、継続して同じ保育所に入所を希望する人や、入所中の保育所を来年度から変更したい人も申し込みが必要です。

○入所基準
保育所は、保護者が仕事や病気などで日中、子どもを保育できないときに、保育士が保護者の代わりに就学前の子どもを預かる施設です。
下記の「保育を必要とする事由」に該当する場合、入所することができます。

【保育を必要とする事由】
①就労②妊娠・出産③保護者の疾病・障がい④同居または長期入院中の親族の介護や看護⑤災害の復旧⑥求職活動⑦就学⑧虐待やDVのおそれがあること⑨育児休業中(すでに保育を利用している児童がいて継続利用が必要な場合に限り)

■問い合わせ・申し込み
保健福祉課 ☎78・2913

- 申し込みの流れ
- ①申込書類(用紙)を受け取る
村内各保育所と保健福祉課で配布
 - ②申込書を提出する
村内各保育所・保健福祉課に提出
※受付期間
1月10日(金)まで
 - ③面接を受ける
2月上旬に各保育所で面接
※日程は申込のしおりに記載しています

○村外施設への利用希望
村に住民登録していて他市町村の施設への利用を希望する人も、村への申し込みが必要です。

友好市町村だより 類似町 様似の観光について考える

観光セミナー開かれる
11月11日、図書館視聴覚ホールで、観光セミナー×ふるさとジオ塾～様似を見る・食べる・遊ぶ～が開かれ、50人が訪れました。
講師に浦河観光協会の中川貢氏、和歌山大学観光学部教授の出口竜也氏、准教授の竹林浩志氏を招き、この地域で行われたツアーの事例紹介や、どのようにしたら観光客が来てくれるかを考える話がされました。「観光客が、その土地の人と「仲良く」なれば、また来ようという思いになる。」そのようにしてリーダー率が跳ね上がった事例なども紹介され、様似町に人が来るために考える場となりました。



講演に耳を傾ける

ジオパーク連載⑥ くんのこほっば

くんのこほっばとは、琥珀採掘場を意味する久慈地域の方言です(くんのこ=琥珀、ほっば=採掘場)。同地域は国内最大の琥珀の産地で、かつては村内にも複数の採掘場があり、昭和初期から33年ごろまで塗料や医薬品の原料として出荷されていました。
これらの琥珀は約8,500年前に堆積した地層「久慈層群」から採掘され、白亜紀の琥珀は世界的にも珍しいと言われます。また、この地層からはアンモナイトや恐竜、海生は虫類などの化石も発見されており、日本の地質百選にも選ばれています。



米田地区のくんのこほっば跡を示す看板

復興!七福スタンプ第29回抽選会 当選者発表

去る、11月21日(木)午前10時より七福スタンプ抽選会が行われ、厳正なる抽選の結果、162枚もの応募の中から右記の皆様に3千円分の商品券が当選致しました。おめでとうございます。
また、抽選会場となった小田商店様のご厚意により豪華景品を1名様にプレゼントされるサプライズもございました。

●次回はお年玉抽選会●
令和2年1月21日(火)午前10時
白木屋クリーニング 様の店舗
5千円分の商品券が15名様に当たります。

年末謝恩セール～スタンプ券2倍のご案内令和元年12月27日(金)～31日(火)の5日間、加盟店全店で七福スタンプ券を2倍サービス致します。年末のお買い物は当会加盟店をご利用下さい。スタンプ券を集め、台紙に貼って右上にお名前を記入の上『満点台紙』でお買い物。更に商品券が当たる抽選会に自動的に参加できます。

★商品券(3,000円分)の当選者(10名)
赤坂 睦 様(昔代村) 澤口 克男 様(下安家)
打座 栄二 様(門前小路) 沢里 祐吉 様(北区)
大沢 まな 様(北区) 高田美由紀 様(玉川)
熊上美香子 様(北区) 種綿 民子 様(横合)
佐々木一吉 様(昔代村) 野崎 千代 様(宇部町)

★小田商店様 特別賞当選者(1名)
吉田 匠 様(横町) (順不同)

来年も野田村スタンプ会をご愛顧下さるようお願い申し上げます。事務局☎78・2012

戸籍の窓口

(11月受付分 ※敬称略)

☆お誕生おめでとう

安藤 海音 (正樹・智子)	下新山
臺野 晴翔 (恵介・茉莉佳)	中平

■ご冥福を祈ります

宇部 ひろ子 (72)	前田小路
沢里 チセ (85)	上新山
中山 孝子 (78)	南浜
小野寺 市造 (88)	上明内
櫻庭 ナヨ (86)	中新山
中野 サキ (96)	北区

人の動き

男	2,024人 (±0)
女	2,198人 (-2)
計	4,224人 (-2)
世帯数	1,662世帯 (±0) (人口、世帯数は外国人を含む)

事故などの状況

村内の交通事故	人身事故0件 物損事故2件
救急車出動件数	16件 (うち村外5件)
飲酒運転検挙者数	0人

駐在所だより

☆1月10日は「110番の日」☆

■110番のしくみ

110番は、県内どこからかけても、盛岡市の警察本部の通信指令課につながります。110番通報の内容を聞くと同時に、事件・事故の最寄り警察署などから警察官を急行させます。


■110番をかける時の6つのポイント

- ①何があったのか②どこで③いつごろ④犯人は、相手は⑤今、どうなっている⑥通報したあなたについて

野田駐在所長 佐々木 隆二 ☎78・2161

ホッとひといき...

脱穀体験を取材し、脱穀済みの稲からモミを集めていたら、小学生から何をしているのかと聞かれ「今日の夕飯はコレなんだ」とジョークで答えると、なんと仲間を集めて大量のモミを集めてくれました! 変なウソついてごめんなさい。心が温くなりました。(鳥)



皆さまのご来店お待ちしております。
お正月休みは12月31日~1月4日です。

のだスタッフ集



11月2日 村文化祭展示部門



11月14日 久慈正赤い羽根共同募金



11月21日 軽米高校被災地訪問学習



11月29日 いいたくさん日は福来豚の豚丼



12月4日 野田中赤い羽根共同募金

お知らせ・情報ステーション

県学生会館入寮生募集

公益財団法人岩手県学生会館では東京などの学校に通う入寮生を募集します。

○募集対象
県内出身で、大学院(修士課程)、大学、短期大学、専修大学(専門課程)に通学する学生

○選考(会場 盛岡市アイーナ)

- ・第1回選考
面接日時 2月15日(土)
申請受付 1月20日~2月10日
- ・第2回選考
面接日時 3月12日(木)
申請受付 2月17日~3月9日

■問い合わせ
公益財団法人岩手県学生会館 ☎03・3972・4783

放送大学 4月入学生募集

放送大学では4月入学生を募集しています。授業科目は約300の科目から選ぶことが出来ます。

○オープンキャンパス
1月11・12日、2月7・8・9・22日 10時~11時30分
放送大学岩手学習センター

○出願期間
第1回 2月29日(土)まで
第2回 3月17日(火)まで

■問い合わせ
放送大学岩手学習センター ☎019・653・7414

空き家・宅地、民間企業や個人のアパート情報

を募集しています。
■問い合わせ
未来づくり推進課 ☎78・2963

雇用確保の助成金申請を受け付けます

県では「事業復興型雇用確保助成金」の申請を受け付けます。

○助成内容(抜粋)
沿岸12市町村に所在し、国または自治体の補助金などを活用している事業所が求職者を雇用した場合、1人あたり最大120万円を助成。

○申請期限 1月31日(金)

■問い合わせ
県事業復興型雇用創出助成金事務センター ☎019・601・5263

結婚サポートセンター おでかけi-サポを開設

○日時・場所 1月5日(日)、18日(土) 午後0時~3時
久慈市中央市民センター

○対象者 20歳以上で、県内に住所がある人または結婚後に県内に居住できる人

○入会登録料 1万円(助成あり)


■問い合わせ
i-サポ宮古 ☎0193・65・7222

蜜蜂飼育者は飼育届を!

生業や趣味でミツバチを使用する人は、1月31日(金)までに飼育届を必ず提出してください。

■提出先、問い合わせ
県北広域振興局 ☎53・4983

バス運休のお知らせ

○村営バス
令和2年1月1日(水) 

○三鉄運休による臨時バス
令和1年12月28日(土)~令和2年1月5日(日)

■問い合わせ
未来づくり推進課 ☎78・2963

台風19号の被災者の介護保険料の減免

台風19号により被災された65歳以上の人は、以下の条件で介護保険料の減免を受けられます。

○対象者

- ・住居に半壊以上の被害を受けた人
- ・主たる生計維持者が死亡又は行方不明、重篤な傷病を負った人
- ・主たる生計維持者の事業収入などに係る所得が前年より30%以上減少した人

※本人の事業収入等に係る所得以外の所得合計額が400万円以上の場合は対象外

○申請期限 令和2年3月31日まで

○申請に必要なもの

- ・印鑑・り災証明
- ・振込口座がわかるもの(通帳等)

■問い合わせ
久慈広域連合介護保険課 ☎61・3355

年金生活者支援給付金制度 年金に便乗した詐欺にご注意

今年10月より始まった年金生活者支援給付金制度に便乗し、厚生労働省、日本年金機構または市町村職員を名乗る者から、「年金生活者支援給付金の振込口座が使えないため、新しい口座番号、暗証番号、マイナンバーを教えてください。」という不審な電話がかかってきた事例が報告されています。

厚生労働省および日本年金機構では、電話でお客様の口座番号、暗証番号、マイナンバー等をお聞きすることはありません。このような電話があっても、口座番号等の個人情報を答えることのないようにご注意ください。

■問い合わせ
二戸年金事務所 ☎0195・23・4111
住民生活課 ☎78・2928

野田村新年興隆会

日時 令和2年1月6日(月) ※
午後1時~

会券 お一人 3,500円

場所 国民宿舎えぼし荘 

送迎
行き 役場前 午後0時30分発 → 旧漁協玉川支所前 午後0時35分発
帰り えぼし荘 ①午後2時30分発 ②午後4時発

会券の購入やお問い合わせ
産業振興課 ☎78・2926
野田村商工会 ☎78・2012

男女共同 GGI (ジェンダー・ギャップ指数)

ジェンダー・ギャップ指数はスイスの非営利財団「世界経済フォーラム」が独自に算定したもので、経済・教育・保健・政治の4分野のデータから構成された男女格差を測る指数で、0が完全不平等、1が完全平等を意味しています。

日本の値は0.662で149か国中110位であり、先進国の中でも低い状況です。

特に経済、政治分野の値が低く、男女の所得格差や管理職・国会議員に占める女性の比率が低いことを意味しています。日本は世界から見れば、男女共同参画の後進国と言われても仕方のない状況です。

男女共同参画社会の実現に向けて、私たちひとりひとりができることについて考えてみませんか。

■問い合わせ
男女共同参画推進協議会事務局 (住民生活課) ☎78・2928

のんちゃんに年賀状を出そう!

村のマスコットキャラクターののんちゃんへ応援メッセージを送るとのんちゃんから返事の年賀状が届きます。

○宛先 〒028-8201
岩手県九戸郡野田村大字野田第20地割14番地 野田村役場未来づくり推進課 のんちゃん 宛て

○送り方 年賀状に上記のあて先、返信先の住所、差出人氏名、のんちゃんへの応援メッセージを記入。12月25日(水)までに投函してください。

■問い合わせ
未来づくり推進課 ☎78・2963

国 かりつけ医をもちま保しょう

病気やケガをしたとき、どんな医療機関を選ぶかによって余計な医療費を抑制することができます。

○いきなり大病院を受診しない!
紹介状なしで大病院を受診すると、初診時に通常の医療費に加えて「選定療養費」という特別料金の負担があります。まずはかかりつけ医を受診し、紹介状を書いてもらいましょう。

○「はしご受診」はしない!
同じ病気で複数の医療機関にかかる「はしご受診」はその都度、初診料や検査費用が必要となり、医療費増加の原因となります。さらに検査や薬の重複が体に悪影響を与える場合もあります。


【おしらせ】
東日本大震災で被災した人を対象とした国保及び後期高齢者医療制度の一部負担金免除が令和2年12月末まで延長されることになりました。

該当する人には12月下旬までに新しい免除証明書を郵送します。1月以降の受診の際は有効期限を確認のうえ、ご持参ください。

■問い合わせ
住民生活課 ☎78・2928

早いもので今年も終わります

一年間感謝致します。
ありがとうございました。
来年もかわらず
よろしくお祈り致します。

Beauty Salon セキモ 

皆さまのご来店お待ちしております。
お正月休みは12月31日~1月4日です。
九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

戒名入れ、墓所工事一式 記念碑、お墓のリフォーム など

お墓のことなら何でもお気軽にご相談ください!

元気に
復興営業中!

作業員・アルバイト募集中
・18才~55才(要、普通(中型)自動車免許)
・定員1~2名(詳しくは、面接にて)

(有)櫻庭石材店 野田村新山33-11-5
TEL/FAX 0194-78-3164 (自宅兼事務所)
TEL 0194-78-2402 (会社工場)

この道60余年

のり福来豚

従業員随時
募集しています

株式会社 のだファーム 

住所 野田村大字野田 20-10
電話 71-1179

冬の学力診断テスト 受験生募集中

受験料(5教科)3,000円 / 受験にあたり、ご入会の必要はありません

★アルバイトスタッフも募集中★未経験者歓迎★

詳しくは教室まで 久慈教室(久慈市合同庁舎向い)

TEL 0194-53-1270 明光義塾!

みんなの声・イラストコーナー



②雪といったらソリだよね！コケ玉がとっても可愛らしい！



中野暁斗くん(北区・7歳)



大沢真菜ちゃん(北区・9歳)
②ニコニコ顔のサンタさん♡あきとくんは何をお願いした？

②切り株で休んでるまきのこちゃんかわいいわね♡



澤口結琴ちゃん(横町・5歳)

②ピカチュウたちもクリスマスプレゼントが欲しくて集まってきたね！



下向ゆずくん(新町・8歳)

②雪がたくさん降ってきて雪だるまがうれしそう！



澤口胤舜くん(横町・8歳)

②ドラえもんやキャラクターをたくさん書けるんだね！すごい！



中村那月くん(上明内・7歳)

★広報クイズ★ 広報を読んでお答えください！



- ①ひだまり公園
②道の駅ばあふる
③十府ヶ浦公園

産直ばあふるのしだみ団子が3人に当たります！

■応募方法

はがきに答え、住所、氏名、イラストなどを書いて1月8日(水)までに下記担当まで送ってください！

〒028-8201 野田 20-14

未来づくり推進課 広報クイズ担当

先月号の答え ▷ ①

先月号の当選者

澤口胤舜くん、澤口結琴ちゃん、中村那月くん

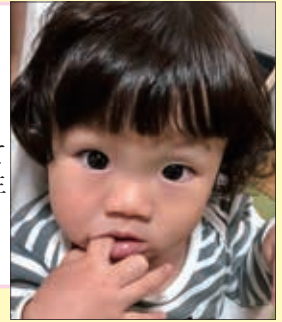
1歳になったよ！

藤島夢也、璃(旭町) 長男

藤島 葵平くん

これからもご飯もりもり食べて大きく元気に育ってね!!お誕生日おめでとう♡

お父さんお母さんから



田中太一、一華(門前小路) 長男

田中 天泰くん

元気にスクスク育ってね!! 将来は野球をしようね!

パパ、ママから

藤森拓也、奈実(米田) 長女

藤森 葵生ちゃん

笑顔いっぱい、すすすす大きくなってね!

パパ、ママから



野田の歴史めぐり 第8回 しだみ(ドングリ)

秋の山でたくさん見つかるドングリは、栄養が豊富なおえ、貯蔵性が良いことから、縄文時代では主食のように食べられてきました。

また、弥生時代に入り稲作が始まった後も、冷夏が多い野田村ではドングリは重要な非常食として食べ続けられました。

ドングリ食の文化は、「しだみ団子」などとして現代に残されており、村の産直施設でも人



独特の風味がおいしいしだみ団子

気商品として親しまれています。先人たちが受け継いできた味を、皆さんも楽しんでみませんか。